**日本スポーツ産業学会第33回大会【スポーツ庁長官賞】アイデアコンペ実施要項**

**「スポーツを通じた社会課題解決」「日本が世界に発信できるスポーツビジネス」**

1．趣旨

日本スポーツ産業学会では2016年より学会大会においてスポーツ政策・スポーツ産業活性化に向けた提言コンペを実施してきたが、東洋大学で開催される第３３回大会においては「スポーツを通じた社会課題解決」「日本が世界に発信できるスポーツビジネス」をメインテーマとしてアイデアを募集する。これと併せてメインテーマ以外の各種スポーツ産業活性化のための提案も幅広く募集する。それらを公表するとともに優秀なアイデアを表彰することによって日本のスポーツ市場規模拡大ならびにスポーツ界発展に向けた貢献を果たしたい。

2．テーマ

メインテーマ：

**「スポーツを通じた社会課題解決」**

提案例：プロスポーツクラブにおける地域貢献活動、環境配慮型スポーツイベントの取り組み、

SDGｓを取り入れたスポーツビジネス　等

**「日本が世界に発信できるスポーツビジネス」**

提案例：武道ツーリズム・アウトドアスポーツツーリズム、スポーツによる国際開発　等

※メインテーマ以外にも、スポーツ産業活性化のための提案も広く募集する。

※すでに事業化されているアイデアの応募も可能とする。

3．募集対象

* 個人および法人（団体）＜ただし、学部学生は教員等を代表者とする＞
* 大学・学部・学科・コース・ゼミ等のチーム単位で応募可　企業・団体も同様
* 学会員でなくても応募可。ただし、二次審査を通過し決勝プレゼンテーションを希望する場合は【学会入会】および【学会大会参加費納入】の両方が必要。また、一次審査を通過し、パネル展示を希望する場合は【学会大会参加費納入】が必要。チーム単位の場合は代表者（学部ゼミの場合は指導教員）が手続きを行えば発表可能だが、大会シンポジウム等を聴講する場合は参加人数分の大会参加費納入が必要。

4．申込方法

* エントリーおよび企画書提出：５月３０日（木）１７：００（厳守）
  + <https://spo-sun.gr.jp/news/5249>よりエントリー
  + 企画書（内容は次項参照）をjssi@spo-sun.gr.jp宛てにメール送付）

※エントリー・企画書提出両方の手続きが必要です。

５．企画書作成について

* power point ８枚以内で作成
* 必ず、概要（対象、目的、課題、背景、実施スキーム）、最大のポイント（どこに新規性があるのか）を盛り込むこと。
* ファイル名はエントリー時のグループ名とすること。

６．審査

* 一次審査：学会内審査委員会にて審査
* 二次審査：５～6件程度選抜
* 最終審査：７月６日（土）プレゼンテーション

※3件程度を優秀賞として表彰（スポーツ庁長官賞（申請中）、学会会長賞）。

※一次・二次審査の結果は６月中旬頃通知予定

※最終プレゼンテーションは学会大会会場（東洋大学）にて対面形式で実施予定

７．当日発表

①パネル展示

　　一次審査を通過した提案のうち、上位１５件程度についてパネル展示を行う

　　※今年度より上位企画のみ展示となります。展示対象者には結果通知時にその旨連絡します。

②プレゼンテーション（５～６件程度／各7分程度＋質疑応答）

* 参加者の投票　（投票結果を参考に審査委員会が優秀賞を決定します）
* 審査委員長講評
* 懇親会会場にて表彰

８．学会誌への掲載

一次選考に残った提案については、スポーツ産業学研究に掲載させていただきます。